

1 文法概説および新出語彙

この課で学ぶ語彙、表現はすべてあいさつに用いられます。このまま覚えて使ってみましょう。

ウルドゥー語におけるあいさつには、宗教が深く関係しています。宗教が異なれば、あいさつも異なります。

本課で学ぶあいさつは、基本的に相手がムスリム(イスラーム教徒)であることを前提としています。ウルドゥー語とイスラームは関係が深いと言えます。しかし、たとえばインドでは、相手の宗教がわからない場合もあります。そういう場合には、

السلام عليك (assalaam `alaikum)

このあいさつは、パキスタンでは最も多く用いられます。男女を問わず、人が出会えば、まずこのあいさつから始まります。アラビア語からの借用語です。辞書的な意味では「あなたに平和が訪れますように」となります。ムスリム向けのあいさつですが、日本人がこの表現を用いても、問題になることはありません。このあいさつをする際にする仕草は、本課のスキットで確認できます。

و عليكم السلام (wa `alaikum assalaam)

السلام عليك (assalaam `alaikum)と言われた場合には、このあいさつを返すのがもっとも一般的です。この表現もアラビア語からの借用で、辞書的な意味は「あなたにも平和が訪れますように」です。

آداب عرض (aadaab `arz)

この表現は、相手の宗教に関係なく用いることができます。丁寧なあいさつです。相手がムスリムでないことが明らかな場合には、この表現を用いることをお勧めします。インドではこの表現がしばしば用いられますが、パキスタンおよびムスリム社会では、ほとんど見られません。

تسلييات (tasliimaat)

تسليم (tasliim)

この両者は同じ語彙の単数形と複数形です。تسلييات (tasliimaat)が複数形です。どちらの表現を使っても意味に差異はありません。現在は使用頻度が下がっています。実際に耳にすることはあまりないかもしれません。

コラム 南アジア社会における人と人との距離感

南アジアのムスリム社会では、人と人との距離感が日本とは大きく異なることに留意しておかなければなりません。

たとえば、パキスタン社会では、家族以外のものが、異性に触れることはありません。ですから、仮にパキスタンなどを旅行中の日本人女性が、あいさつをする際にムスリム男性から握手等を求められても、必ずしもそれに応じる必要はありません。

また、家族以外の男女が、街なかで話をしたり並んで歩いたりすることも、まずありません。ですから、パキスタンを旅行中に、見知らぬ異性から話しかけられた場合、無視することはそれほど問題にはなりません。彼ら、彼女らは非常に好奇心旺盛で、日本人を見かけると、近寄ってきて、いろいろと話しかけてきます。多くの場合、悪気はなく、外国人と話をしてみたい一心で話しかけてきているので、もちろん応じてもかまいません。

一方、同性同士では、日本人よりもはるかに距離感が近くなります。仲良しだと判断すれば、男性同士であっても、手をつないで歩くことは、ごく普通の仕草です。それ以外の意味はありません。無下に断ると、彼らはいぶかしそうな顔をするかもしれません。